

期間限定の家族 (その1)

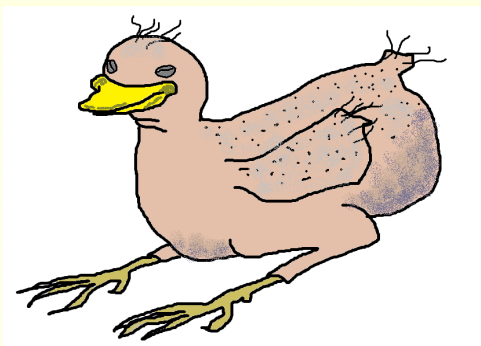
我が家は毎年、初夏から1ヵ月半家族が増えます。ベランダに『ベチッ』と落ちてくると家族のスタートです。初めは6年前のことです。ある日ベランダに何かあるのに気が付きました。肉の塊のような物がベランダにあるのです。『何？あれっ?！』、じ〜っと見てたら動くじゃないですか！！それはピンク色で真ん中が黒っぽいムクドリの子でした。毛がほとんど生えていない鳥肌のかたまりで、可愛いとはちょっとと思えません。でも、そのままにしておくわけにも行かず、そ〜と拾い上げてみるとちょっと冷たい。『こりゃ、大変だ!』。すぐにタオルで包んでペット用電気マットの上に乗せると『バタバタ、バタバタ』。しばらくしてようやく落ち着いてぬくぬくした様子を見せました。

『ほっ』としたのも束の間、『さて、どうしよう。野鳥でしょう？巣に戻そうか？でも屋根の上の巣にどうやって戻す？う〜ん...』困った事態になったことに気が付きました。

大家さんに巣に戻せないかお願いとところあっさり断られてしまいました。『うう〜ん』。なんとかしようと鳥専門の獣医さん、保健所、野鳥の会と電話をしまくりました。電話をしていると気が付かないうちに「巣に戻すには…」から「どうやって、育てるのか」という内容に少しずつ変わってしまい、2時間後にはすっかり自分で育てる気になっていました。

まずはエサの用意です。苦手な虫を捕りに行きました。子供のように上手に捕れません。やっとの思いで捕まえて『ごはんだぞ〜』とあげてみたら食べない！見向きもしない!『うそ〜。じゃあこれだ〜!』とペットショップで鳥のエサを買ってきてふやかしてあげたら、これがよく食べるじゃないですか。『やった〜!』、1度エサを食べた後は『ピー。ピー。』と大きな声で『ごはん。ちょうだい。ちょうだい』と鳴くようになりました。ヒナの名前は“ピー”に決まりです。

“ピー”が来てから2日後、またベランダに『ベチッ』、一週間後にまた『ベチッ』。家族が3人(羽)増えました。



担当:北井

当社の一押し植物

常緑ヤマボウシ

～花よし、実よし、虫つかず～

今回当社がおすすする庭木は「常緑ヤマボウシ」です。細っそりした樹形でつやつやの葉の常緑樹です。ヤマボウシに比べ格段に花つきがよく、朱色の実も良くつきます。害虫もあまりつきません。冬は葉が赤紫色になり季節感も感じさせてくれます。シンボルツリーにお薦めです。寒風が当たると落葉するので南側の日当たりに植えてください。

(参考苗木価格)H2m程度・単幹:12,000円/本(植付費別)



ヒメイワダレソウ

～雑草対策になる花の絨毯～

次におすすするのは「ヒメイワダレソウ(別名:リップピア)」です。ランタナに似た小さな花をたくさん咲かせるグランドカバーです。地表を一面に覆うので雑草対策としても利用されます。維持管理が楽で水やりや肥料は不要です。冬は葉が枯れますが翌春には再生します。成長が早く周囲を覆いつくすので場所を限定して植えてください。日陰や湿り気の多い場所には不向きです。

(参考価格)植栽マット使用:8,000円~/㎡(植付費込み)



家の外まわり・お庭の手直し専門店
ブロック・マイスター

0120-417-269
(ヨイナ) (ブロック)
ホームページ <http://www.block5959co.jp/>
E-mail ext5959@nifty.com
埼玉支店・東京支店・横浜店

【快適な庭づくりをご提案するガーデンリフォーム情報紙】

ブロック・マイスター 通信

2012年秋号

発刊にあたって

いつも当社をご利用いただきましてまことにありがとうございます。当社は平成22年4月にガーデンエクスプレスのエクステリア部門としてスタートしてから2年6ヶ月を迎えることができました。これはひとえにご愛顧頂いた皆様のおかげです。改めて深く感謝申し上げます。さて、当グループでは植栽部門のガーデンエクスプレス、エクステリア部門のブロック・マイスター、この2社により庭づくりからリフォーム・管理までを一貫して行う、個人庭の総合メンテナンスグループを目指しており、その中核事業としてお庭のリフォームに力を注いでいます。現代は今あるものを大切に使う時代です。建物リフォームの情報は多くありますが、お庭のリフォームに関する情報はまだまだ少なく、限られた情報の中で業者の言いなりに工事をしているケースが多いと我々は感じています。そこで当社では、庭リフォームに関わる新しい情報をメーカーの受け売りではなく、庭のプロの目で見た利点とリフォーム上の注意点を詳しく伝え、併せて私たちが日頃何に苦心しているのかをお伝えすることにより、少しでもお客様との相互理解が深まればと思いいこの情報誌を発刊することにいたしました。このブロック・マイスター通信は全て社員手作りの情報誌です。見づらい点も多くありますが少しでも皆様のお役に立てれば幸いです。



代表取締役社長 飛田憲一

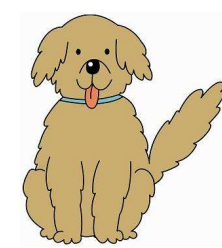
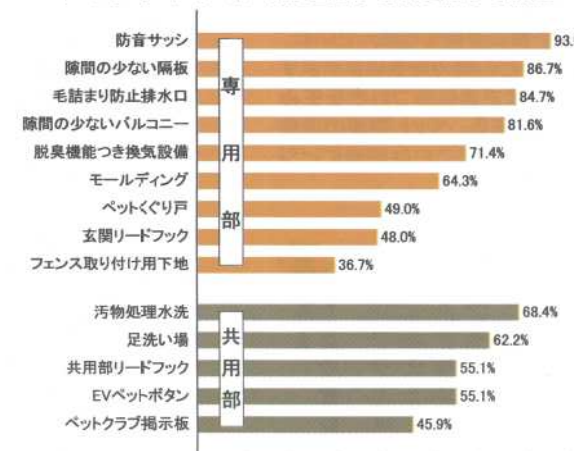
特集記事 やっぱ犬が好き!

愛犬との素敵なガーデンライフ



(社)ペットフード協会によると、全国で飼われている犬と猫は2,154万匹(2011年)で、これは14歳以下の子供1,692万人より多いそうです。わが国はペット大国なんですね。犬は1,193万匹も飼われていてペットの王道です。これだけ飼われていると当然困り事も多く発生します。飼い主に行った飼育上の悩みアンケートでは、無駄吠え・泣き声がダントツ1位で、以下健康面、抜け毛、臭い、噛み癖と続きます。どのうちでも泣き声には手を焼いているんですね。これに対してペット仕様住宅はまだ少ないのが現状です。グラフはペット可マンションで居住者が必要と感じる設備をあげたものです。まだまだ住宅がペット仕様になっていない状況がよく見えます。これらにはマンション特有の設備が含まれていますが、戸建て住宅にも共通する設備も多く含まれています。

ペット可マンションで居住者が必要と感じる設備



愛犬家から寄せられるお庭の悩みには次のようなものがあります。

- 愛犬と庭で遊ぶと犬が汚れてしまう
- 雨だと散歩に困る、遊べない
- 散歩の後の足洗いが大変
- フェンスや門扉の隙間から脱走してしまう
- テラスやコンクリートが曇って見えない
- 段差があって出入りできない、怪我をしそう
- 庭木や花を食べしてしまう
- 庭を掘ってしまう

ここではいくつかの対策をご紹介します。

愛犬仕様のウッドデッキ

愛犬仕様のウッドデッキは、泥汚れを防ぐ、足洗いがとっても楽、段差が無くなり小型犬や高齢の犬にやさしいなど利点がいっぱいです。周囲をラティスフェンスで囲えば自由に遊ばせておくこともできます。欠点はやはり費用が高い点です。



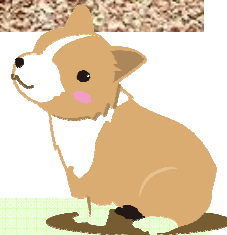
広いデッキは大型犬でもゆったりくつろげます。スロープをつければ怪我の心配も解消です。専用の水栓は愛犬も飼い主も大満足です!





ドッグランでおなじみのウッドチップを敷く方法もあります。ウッドチップは肉球にやさしいだけでなく、クッション性を高めて足腰への衝撃を和らげます。また、泥汚れも防ぎ、消臭効果も期待できます。防草シートを併用すれば雑草対策にもなります。

ただ欠点は日陰ではコケやキノコが生えるので望ましくないことと、定期的な補充が不可欠なことです。



愛犬の庭 施工事例-1

練馬区 N様邸 ジャック・ラッセル・テリア(生後6ヶ月)

犬を飼いだして間もないN様はいろいろとご要望をお持ちでした。まず、掃きだし窓と庭との段差が高いので愛犬が出入りできなくて困っていました。また、安全に庭で遊ばせたいけど汚れた足で家に入れたくないし、隣家が犬があまり好きではないようなので頭を出さないようにしたいとのご要望でした。

そこでウッドデッキをご提案しました。掃きだし窓から10cm下にデッキ床を作り段差を解消しました。周囲には扉のあるラティスフェンスをまわし、顔を出したり逃げ出したりの安全に遊べる場所としました。デッキ内には立水栓とリードフックを設け、足洗いも楽にできるようにしました。



お客さまの声

安心して一緒に遊べるスペースができました。目の届く範囲で遊んでいるので安心です。散歩から帰ってきて足洗いがすごく楽で、部屋が汚れることもなくなりました。



愛犬の庭 施工事例-2

板橋区 I様邸 ドーベルマン(生後9ヶ月)

左写真のような和風のお庭をお持ちのIさん。なかなか散歩に連れていけないので庭で遊ばせようとしたのですがあまり庭で遊ばず、庭の草を食べてしまうのが気がかりでした。また、雑草ややぶ蚊もとても気になっていました。

そこで、庭木の整理とウッドチップ敷きを提案しました。雑草と犬が食べてはいけないアジサイ、シャクナゲ、オモトなどを抜き取り、防草シートの上にウッドチップを敷きつめました。大切な庭木がある側には犬が入りづらいように目の粗い砂利を敷きました。



お客さまの声

庭で遊ばなかった愛犬が毎日飛び回っています。不思議なことに大切な五葉松やヒメシャラのある側にはまったく行きません。泥よけ、雑草対策、蚊よけにもなりました。



当店のお奨め商品

愛犬家にお奨めなのが愛犬仕様の立水栓です。大きなガーデンパン、ヘアキャッチャー付目皿、温水シャワー、コンセント、リードフックが付いています。ワンちゃんの脚洗い以外にも、お子様のドロ落としやパーベキューをした後の道具を洗うのにも活躍します。



当社施工の藤沢市F様より感想をいただきました。大型犬2匹とよく海岸に散歩に行きます。帰ってきたら潮風に当たった体を洗い流してあげるとすごく喜ぶ。主人の趣味がサーフィンなのでボードやウェットスーツを洗うのにもとても便利で大満足です。



担当: 太田

今回ご紹介するのは、買い足した敷地の使い道に悩んでいたお客様のリフォーム事例です。現在の外構の使い勝手やデザインにもご不満をお持ちでした。

当社がご提案したポイントは次の5点です。

- ①お子様が学生なので、車が増えても良いよう駐車場を確保する。
- ②犬を飼う夢をかなえるため、犬を放し飼いでできる広いお庭を作る。
- ③意味のないスロープをやめて広く歩きやすい階段に変更する。
- ④オーバーゲート柱が邪魔になっているので伸縮門扉に変更する。
- ⑤家とミスマッチな、ブロック塀をおしゃれな塗壁に変更する。

6回の打ち合わせを重ねご契約を頂きました。完成後、ご近所からは綺麗になったわね、お城みたいねと冗談ほく言われます、と奥様が笑顔でおっしゃっていました。

【参考工事費】

総工事費約600万円
お庭のサークル約50万円、玄関周り(門、壁)約60万円、通路約25万円、お庭と駐車場約200万円



BEFORE



タイミング的に今しかない！と隣の空き地を購入したのはいいが……。

当時の外構業者とはあまり打ち合わせをせずまかせてしまったため、デザイン、使い勝手とも失敗してしまったとの事でした。



門扉が、引き戸だった為、スロープの途中で段差があり危ない！
ゲートの柱が邪魔で通りにくい！

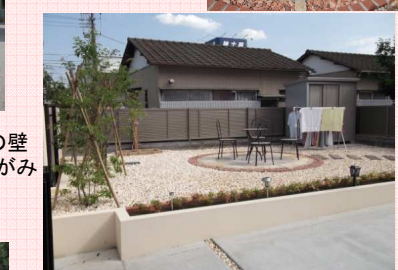


AFTER



視線ブロック、セキリティも考え、お庭の前の壁は、少し高めですが、フェンスのごしに植木がみえるので圧迫感はないと思います。

サークルのテラスが特徴です。3台分の駐車場も確保しました。



奥様のお好みに白い塗壁。建物にも、よく合っています。

壁の位置を少し下げた事で門まわりを際立たせ、リズムと変化をつくっています。



通路部分は、急なスロープをやめて、広く、段差の少ない階段を御提案、この方が、歩きやすく、見た目もきれい。



担当: 手塚

施工のポイント



担当: 岡田

お庭の目玉であるサークルは、できるだけきれいな円を作ることにこだわりました。寸法に狂いがいかどうか何度も調べながら施工し、お客様にご満足頂ける仕上がりにと思います。外壁は、タイルの割付と厚みの違うブロックの積上げに苦労しながら、立体感を出すことを重視しました。完成した時はうれしさと同時にほっとしました。

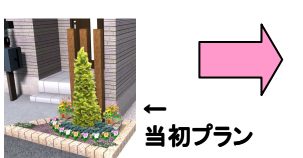
埋設物にご注意を！
～私の失敗談～

ある花壇工事での出来事です。スコップ入れると「ガチッ！」、な、なんとあるはずのない枀が顔を出しました。枀は撤去不可能な最終汚水枀でお客様もびっくり！何でこんな所に埋まっているんだ～！しかも、でかい……。これでは予定プランの施工はできません。お客様が見守るなか、急遽現場でプラン変更です。



こんなでかい枀が！

できるだけ設計意図が生かせるように樹木、レンガを配置しながら格闘し何とか完成です。当初プランとは変わってしまいましたが、お客様には喜んで頂けました。



← 当初プラン



← 完成！



担当: 吉田